

平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社銀座山形屋
 コード番号 8215 URL <http://www.ginyama.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 山形 政弘
 (氏名) 渡邊 光潤

TEL 03-6680-8711

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	2,277	9.6	△32	—	7	—	△2	—
27年3月期第2四半期	2,078	4.8	△80	—	△27	—	△31	—

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 △109百万円 (—%) 27年3月期第2四半期 106百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	△0.14	—
27年3月期第2四半期	△1.81	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
28年3月期第2四半期	4,489	—	2,856	—	63.6	165.49
27年3月期	4,795	—	3,017	—	62.9	174.82

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 2,856百万円 27年3月期 3,017百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,050	4.9	206	26.7	250	4.4	220	15.7	12.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	18,044,715 株	27年3月期	18,044,715 株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	786,315 株	27年3月期	784,586 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	17,259,623 株	27年3月期2Q	17,262,124 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく監査手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ(当社及び連結子会社)が判断したものであります。

なお、当第1四半期連結累計期間より、「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)等を適用し、「四半期純利益」を「親会社株主に帰属する四半期純利益」としております。

(1)業績の状況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や金融政策を背景に、緩やかな景気回復基調が続いております。一方、米国の利上げ観測や中国経済の減速懸念など景気下振れリスクは解消されておらず、依然として景気の先行きは不透明な状況で推移しました。

小売業界におきましても高額品やインバウンド需要による消費の底上げが図られましたが、消費税増税後の消費者の節約志向は変わらず、厳しい経営環境が続きました。

このような状況下において当社グループは「世界一のオーダーメイド企業をつくる」を合言葉に「品質の改善・向上」・「100%のリピートオーダーを目指す」を目標に「ぶれることなく」継続しつづけて行くこと、磨きつづけることによりグループ企業一体となり収益改善に努めてまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計の実績といたしましては、売上高は2,277百万円(前年同期比9.6%増)となり、売上総利益率の改善もあり経常利益は7百万円(前年同期は27百万円の経常損失)となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純損失は、法人税等の計上もあり2百万円(前年同四半期は31百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

なお、当第2四半期連結会計期間末における店舗網は、(株)ウイングロード23店舗、日本ソーイング(株)9店舗であり、グループ合計で32店舗となっております。

セグメント別では、小売事業が売上高989百万円(前年同四半期比10.5%増)、セグメント利益24百万円(前年同四半期は13百万円のセグメント損失)、卸売事業が売上高819百万円(前年同四半期比11.3%増)、セグメント利益33百万円(前年同四半期比424.5%増)、受託縫製事業が売上高1,332百万円(前年同四半期比8.3%増)、セグメント損失39百万円(前年同四半期は42百万円のセグメント損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期度末の総資産は、前連結会計年度末と比較して306百万円減少し、4,489百万円となりました。

資産の部では、流動資産が前連結会計年度と比較して288百万円減少しました。主な要因は、季節要因による売掛金の減少及び現金預金の減少によるものであります。

固定資産は前連結会計年度と比較して17百万円減少しました。これは主に受託縫製事業において設備投資を行ったことによる有形固定資産の増加36百万円があった一方で、保有する一部の投資有価証券の時価が下落したことに伴う評価差額金を計上したことによる減少56百万円があった等によるものであります。

負債の部では、前連結会計年度末と比較して145百万円減少し1,632百万円となりました。これは、未払消費税(流動負債のその他に含む)を決済したことによる減少74百万円他、季節要因による買掛金の減少等によるものであります。

純資産の部においては、配当金の支払い51百万円及びその他有価証券評価差額金が106百万円減少した結果、当連結会計年度末の純資産は、前連結会計年度と比較して161百万円の減少となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の通期の業績予想につきましては、概ね計画どおり推移しており平成27年5月13日に公表いたしました連結業績予想に変更はございません。

なお、この予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報を前提としております。実際の業績は今後様々な要因により大きく異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,102,423	906,217
受取手形及び売掛金	557,165	428,365
商品及び製品	144,202	159,378
仕掛品	23,530	24,202
原材料	117,395	125,789
その他	59,897	71,923
貸倒引当金	△1,692	△1,550
流動資産合計	2,002,921	1,714,325
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	126,105	131,202
その他(純額)	336,478	368,027
有形固定資産合計	462,583	499,230
無形固定資産		
その他	4,332	4,065
無形固定資産合計	4,332	4,065
投資その他の資産		
投資有価証券	1,435,943	1,379,691
敷金及び保証金	770,746	772,242
その他	133,259	133,735
貸倒引当金	△14,251	△14,061
投資その他の資産合計	2,325,697	2,271,608
固定資産合計	2,792,613	2,774,903
資産合計	4,795,535	4,489,229
負債の部		
流動負債		
買掛金	205,507	138,144
未払法人税等	17,021	11,587
ポイント引当金	41,177	35,962
その他	501,938	382,370
流動負債合計	765,644	568,065
固定負債		
役員退職慰労引当金	87,048	86,502
退職給付に係る負債	579,233	583,890
資産除去債務	187,688	189,047
その他	158,477	205,405
固定負債合計	1,012,447	1,064,845
負債合計	1,778,092	1,632,911

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,727,560	2,727,560
利益剰余金	90,966	36,753
自己株式	△79,929	△80,256
株主資本合計	2,738,597	2,684,056
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	278,844	172,261
その他の包括利益累計額合計	278,844	172,261
純資産合計	3,017,442	2,856,318
負債純資産合計	4,795,535	4,489,229

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	2,078,493	2,277,731
売上原価	995,733	1,083,474
売上総利益	1,082,759	1,194,256
販売費及び一般管理費	1,163,411	1,226,759
営業損失(△)	△80,651	△32,503
営業外収益		
受取利息	689	230
受取配当金	23,771	23,208
受取手数料	6,528	7,609
助成金収入	18,691	8,236
雑収入	4,673	4,782
営業外収益合計	54,354	44,066
営業外費用		
支払利息	382	295
保険解約損	—	2,472
リース解約損	—	1,388
雑損失	471	118
営業外費用合計	853	4,274
経常利益又は経常損失(△)	△27,151	7,288
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	△27,151	7,288
法人税、住民税及び事業税	3,881	9,442
法人税等調整額	230	279
法人税等合計	4,111	9,722
四半期純損失(△)	△31,262	△2,433
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△31,262	△2,433

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純損失(△)	△31,262	△2,433
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	137,971	△106,583
その他の包括利益合計	137,971	△106,583
四半期包括利益	106,708	△109,017
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	106,708	△109,107

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△27,151	7,288
減価償却費	26,702	36,530
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△560	△331
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△7,668	△546
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△3,667	4,657
受取利息及び受取配当金	△24,460	△23,439
支払利息	382	295
売上債権の増減額(△は増加)	159,382	128,799
たな卸資産の増減額(△は増加)	△18,495	△24,241
仕入債務の増減額(△は減少)	△37,667	△67,362
未払金の増減額(△は減少)	△44,598	△37,908
未払消費税等の増減額(△は減少)	14,270	△74,259
その他	△70,473	△32,018
小計	△34,006	△82,535
利息及び配当金の受取額	24,460	23,439
利息の支払額	△382	△295
法人税等の支払額	△12,660	△17,517
営業活動によるキャッシュ・フロー	△22,588	△76,909
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	100,000	—
有形固定資産の取得による支出	△61,469	△63,784
有形固定資産の売却による収入	1,026	—
投資有価証券の取得による支出	△20,483	△486
敷金及び保証金の回収による収入	8,592	8,452
敷金及び保証金の差入による支出	—	△7,833
その他	△3,950	△543
投資活動によるキャッシュ・フロー	23,715	△64,194
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△100	△327
配当金の支払額	—	△51,780
リース債務の返済による支出	△1,007	△2,993
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,107	△55,101
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	19	△196,205
現金及び現金同等物の期首残高	813,981	1,102,423
現金及び現金同等物の四半期末残高	814,001	906,217

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	小売事業	卸売事業	受託縫製事業	
売上高				
外部顧客への売上高	894,715	736,727	439,933	2,071,376
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	789,579	789,579
計	894,715	736,727	1,229,513	2,860,956
セグメント利益又は損失(△)	△13,315	6,440	△42,711	△49,585

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△49,585
棚卸資産の調整額	348
その他の調整額	△4,751
全社収益(注1.)	122,687
全社費用(注2.)	△149,350
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△80,651

(注1.) 全社収益は、主に当社におけるグループ会社からの経営指導料、不動産賃貸収入等であります。

(注2.) 全社費用は、主に当社におけるグループ管理に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	小売事業	卸売事業	受託縫製事業	
売上高				
外部顧客への売上高	989,083	819,969	463,479	2,272,532
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	868,572	868,572
計	989,083	819,969	1,332,051	3,141,105
セグメント利益又は損失(△)	24,403	33,778	△39,971	18,211

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	18,211
棚卸資産の調整額	766
その他の調整額	△3,280
全社収益(注1.)	121,035
全社費用(注2.)	△169,235
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△32,503

(注1.) 全社収益は、主に当社におけるグループ会社からの経営指導料、不動産賃貸収入等であります。

(注2.) 全社費用は、主に当社におけるグループ管理に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。